

# 筑前剣道部だより

2023年11月号

-思無邪- NO.22-



新人戦に向け、もう一つ気合を上げろ！！君たちは多くの人達から応援されている！！

第4弾！！

## 【剣道部OGより新人戦激励メッセージ】

### 新人戦の思い出とメッセージ

#### 第32期生 徳重みづき

経歴 周船寺小学校 ↓ 元岡中学校 ↓ 筑前高校 ↓ 筑紫女学園大学 ↓ エスタ株式会社ホットヨガスタジオ LUONTO長崎店3年勤務

私が産まれる前から父は剣道をしており、物心がついたときにはもう既に道場に連れて行かれ気がついたら竹刀を振っていました。本格的にやり出したのは小学校2年生からで、最初の方はしたくない、行きたくない、お腹が痛いとかをこねて道場に行くのすら嫌だった時期もありました。高学年になっていくにつれて試合に出させてもらえるようになり、少しずつ勝てるようになってきて自信がついてきました。だんだんと剣道楽しい、大好きに変わっていききました。

中学校ではキャプテンを任せられ団体、個人共に結果を残すことができました。筑前高校へは推薦で入学しましたが、高校1年の夏、玉竜旗前の練習中に左アキレス腱を断裂しました。1年からレギュラーで出る！と強く思っていたのですが叶わぬ夢となり、一人みんなと違う練習メニュー、思うように動かない身体、悔しくて悔しくて泣いた日もありました。腕の筋力をつけるために焼酎瓶に砂を入れたもので素振りしたり脚の筋力をつけるためにパイプ椅子に座ってトレーニングチューブを使ってみたり、よくなってきた走り込んでみたりと日々工夫しながら過ごしました。完治まで半年かかると言われていたのを4ヶ月で完治させました。

2年生になり新しいチームでの新人戦。(平成24年度福岡県高等学校剣道新人大会女子団体)キャプテンを任せられるようになり団体が作れる人数の5人しかいない中、稽古に励んでいました。市大会では県大会出場枠最下位の14位で県大会進出を決めたのですが悔しい気持ちの方が大きかったので県大会ではベスト8以上を目標にしました。

県大会での初戦、中部ブロック3位、中学時代から何度も対戦経験があり、手の内をよく知っている相手がいる高校でした。当時の顧問の先生(佐藤恒希先生)との戦略で先鋒の引き分け以上、中堅、副将の勝ちが絶対条件と作戦を練っていました。先鋒引き分け、次鋒一本負け、そして私でした。なんとメン、コテと二本勝ち。副将も二本勝ち、大将一本負けの勝者数2、本数4で勝利しました。ここを乗り越えたからには九州大会に行くしかない！と思い、一戦一戦集中して戦って行こうとチームみんなを鼓舞しました。

それから2回戦、3回戦と勝ち進み見事沖縄県である九州大会出場の切符を手にすることが出来ました。(第29回九州高等学校選抜剣道大会出場権獲得)私たちチームメイトは応援して下さっている保護者の方々から観客席から言われ初めて九州大会出場を決めたことを知りました。創部初の快挙と言われ、県立高校では珍しく、且つ5人というギリギリの人数で九州大会出場したということは今から十一年前ですが鮮明に覚えているの自分の人生の中で最高の誇りです。一人でも欠けてはなし得なかった経験だと思えます。

アキレス腱を断裂していなかったらこんなに頑張れなかった、この経験をしていなかったらどうだと思います。一日の稽古を無駄にせず稽古の時だけすればいいではなく日々の生活の中に少しでも身になることを積み重ねてやっていくことが大事だと思います。自分とチームメイトを信じて一戦一戦粘り強く勝ち進んでいってください！応援しています！



やっちゃんえ。筑前！

いよいよ  
11月18日 団体 19日 個人  
新人戦が始まる。  
やるべきことはやってきた。  
あとは、万全の状態を出し切るのみ。  
今回は試合会場が狭いため、応援に制限がかかっている。それでも、これまでに多くの人から受けた応援を背に、遠くの場所まで筑前の名前が届くように。  
チーム筑前で戦っていこうぜ

色々な場所で  
鍛えてもらった  
感謝。感謝。

勝ち獲れ！

